

平成 24 年 (2012年) 度

学 生 募 集 要 項

商 学 研 究 科 修 士 課 程

經 济 学 研 究 科 修 士 課 程

政 策 情 報 学 研 究 科 修 士 課 程

< 修 士 課 程 共 通 >

中 小 企 業 診 断 士 養 成 コ ー ス

千 葉 商 科 大 学 大 学 院

目 次

商学研究科 商学専攻	
1. アドミッション・ポリシー	1
2. 募集人員及び日程	1
3. 社会人AO入学試験	2
4. 外国人留学生AO入学試験	3
5. 一般入学試験	4
6. 個別入学資格審査	5
経済学研究科 経済学専攻	
1. アドミッション・ポリシー	7
2. 募集人員及び日程	7
3. 社会人AO入学試験	8
4. 外国人留学生AO入学試験	9
5. 一般入学試験	10
6. 個別入学資格審査	12
政策情報学研究科 政策情報学専攻	
1. アドミッション・ポリシー	14
2. 募集人員及び日程	14
3. AO入学試験	15
4. 社会人選抜試験	16
5. 個別入学資格審査	17
< 修士課程共通 > 中小企業診断士養成コース	
1. 養成コースの概要	19
2. 受講定員及び日程	19
3. 出願条件	19
4. 出願書類	20
5. 受講審査料	20
6. 受講審査方法	20
7. 受講審査結果通知	20
【研究科共通事項】	
出願方法	21
入学検定料支払方法	21
入学手続き	24
学費等	25
東日本大震災により被災した受験者への 経済的支援について	26
開講講義科目及び担当教員等一覧	28

個人情報の取扱いについて

志願者の個人情報（氏名、住所、出身校名、その他当該志願者と特定できる情報）は、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理します。
なお、入学者選抜及び合否通知発送等に関する事、並びに個人を特定できない統計資料作成以外の目的に使用することはありません。

商学研究科 商学専攻

1. アドミッション・ポリシー

商学研究科は、商学、経営学、会計学の研究領域を効率的、総合的に生かし、新時代ビジネスに対応できる「知の創造」の教育センターとなることを目指しています。

商学研究科はこの趣旨に沿って、3つの研究領域を体系化し、ビジネスだけに限定せず、あらゆる分野に対応でき、広い視野でものごとを捉えることができる商学、経営学、会計学の専門研究者の育成と高度なキャリアを有する人材の養成を図ることを目的としています。

商学研究科は、この目的にふさわしい次のような能力、資質を持つ学生を受け入れています。

商学・経営学・会計学の理論と応用との研究能力を高め、高度の専門的知識および実践能力を身につけたいと考えている者

商学・経営学・会計学の基本を理解し、自らの問題意識にそった研究テーマを具体的に決めており、修士論文を書き上げる強い意思と能力を持っている者

会計学分野の基礎的知識を持ち、高度で専門的な業務に従事するために必要な能力を修得しようとする意欲のある者

深い教養と実践的な専門性を身につけ、適切な問題解決能力を修得しようとする意欲と情熱を持っている者

2. 募集人員及び日程

募集人員

募集方法	募集人員
社会人アドミッションズ・オフィス(AO)入学試験	5名
外国人留学生アドミッションズ・オフィス(AO)入学試験	
一般入学試験	5名

注1. 募集人員には、上記以外に、本学学部生に対して実施する学内特別選抜試験及び学内AO入試も含まれます。

2. 中小企業診断士養成コース受講者は上記の募集人員に含まれます。

募集日程等

募集方法	願書受付期間	締切日消印有効	選考日	選考結果通知日	中小企業診断士養成コース受講審査期別
社会人AO入試 ・ 外国人留学生 AO入試	1期	平成23年10月3日(月)~10月15日(土)	11月3日(木祝)	11月9日(水)	1期
	2期	平成24年1月6日(金)~1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)	2期
	3期	1月30日(月)~2月11日(土祝)	2月25日(土)	2月29日(水)	3期
一般入試	1期	平成23年10月3日(月)~10月15日(土)	11月3日(木祝)	11月9日(水)	1期
	2期	平成24年1月6日(金)~1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)	2期

注. 中小企業診断士養成コースの受講審査を希望する者は、上記指定の期別で同時出願してください。詳細は、19頁の「<修士課程共通>中小企業診断士養成コース」の項をご確認ください。

3. 社会人AO入学試験

出願資格

次のいずれかに該当し、平成24年4月1日現在、3年以上の職業経験等（家事専従者、ボランティア活動等を含む）を有する者としてします。但し、外国人留学生は除きます。

ア．大学を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者

イ．独立行政法人大学評価・学位授与機構より学士の学位を取得した者及び平成24年3月までに取得見込みの者

ウ．外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成23年度修了見込みの者

エ．文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者

オ．文部科学大臣の指定した者

カ．本大学院において、個別入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者（5頁の「6．個別入学資格審査」の項を参照）

注1．上記ウについて、大学卒業までに16年を要しない国で教育を受けた大学修了者は、原則として出願は認めません。但し、日本又は海外の大学、研究機関等に研究生等として1年以上在籍した場合は、これをもって不足する学校教育年数を補うものとみなし、出願を許可することがあります。（出願前にお問い合わせください。）

2．上記オは、大学院の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定（昭和28年2月7日文部省告示第5号）により指定された者をいいます。

出願書類

ア．入学願書（本学指定）

イ．研究計画書

入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度で作成してください。提出はA4サイズとし、ワープロの使用可とします。

ウ．志願者評価調書（本学指定・提出可能者のみ）

最終出身大学の指導教員又は企業等の所属機関で作成し、厳封したものとします。

エ．大学の卒業（見込）証明書及び成績証明書

複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。

オ．受験票（本学指定）

カ．写真 2 枚（入学願書及び写真カードに貼付）

キ．資格取得を証明する書類（該当者のみ）

注1．個別入学資格審査合格者は、上記ア、ウ、オ及びカの書類のみ提出してください。

2．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類を提出してください。

3．上記キは、コピー可とします。

4．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

入学検定料 32,000円（21頁参照）

選考方法

提出書類の審査、筆答試験及び面接とします。

なお、所定の資格取得者は、筆答試験を免除します。（次頁の「筆答試験の免除について」の項を参照）

ア. 試験時間割

区 分	時 間	備 考
筆答試験	10:30~11:30	商学, 経営学及び会計学のうち, 入学後に専攻予定の演習科目に対応する試験科目を1題を選択
面 接	12:30~	個人面接とします

注. 演習科目については, 29頁の「平成24年度開講予定演習科目一覧」をご参照ください。

イ. 選考場所 千葉商科大学

ウ. 選考結果通知 所定の選考結果通知日に, 受験者宛(選考結果通知宛名票に記入された住所)に速達郵便で発送します。郵便事情によっては, 選考結果通知日の翌日以降に到着する場合があります。なお, 合否結果についての問い合わせには, 一切応じません。

筆答試験の免除について

次の資格を有する者は, 試験科目の筆答試験を免除しますので, 出願時には, 必ず願書の所定欄に取得資格を記入し, 証明書類(コピー可)をご提出ください。

- ・税理士試験科目合格者 ・中小企業診断士第1次試験合格者 ・CFP ・行政書士
- ・日本商工会議所簿記検定1級 ・司法書士 ・弁理士 ・1級販売士

4. 外国人留学生AO入学試験

出願資格

外国籍の日本在住者(日本国永住許可を得た者を除く)で, 本大学院生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格を取得又は更新できる者とし, 次のいずれかに該当する者とします。

- ア. 日本の大学を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- イ. 外国において, 学校教育における16年の課程を修了した者
- ウ. 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ. 本大学院において, 個別入学資格審査により, 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者(5頁の「6. 個別入学資格審査」の項を参照)

注1. 日本の大学院修了(見込)者の出願も認めます。

2. 上記イについて, 大学卒業までに16年を要しない国で教育を受けた大学修了者は, 原則として出願は認めません。但し, 日本又は海外の大学, 研究機関等に研究生等として1年以上在籍した場合は, これをもって不足する学校教育年数を補うものとみなし, 出願を許可することがあります。(出願前にお問い合わせください。)

<外国人留学生の出願要件について>

次のいずれかに該当する者とします。

- a. 独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験「日本語」を受験した者
- b. 財団法人日本国際教育支援協会(海外では国際交流基金)主催の日本語能力試験N1(旧1級)を受験した者

出願書類

ア. 入学願書(本学指定)

イ. 研究計画書

入学後の研究テーマ及び計画について, 日本語で2,000字, 英語の場合は500words程度で作成してください。提出はA4サイズとし, ワードプロの使用可とします。

ウ. 志願者評価調書(本学指定・提出可能者のみ)

最終出身大学の指導教員又は企業等の所属機関で作成し, 厳封したものとします。

エ. 大学の卒業(見込)証明書及び成績証明書

複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。

オ．受 験 票（本学指定）

カ．写 真 2 枚（入学願書及び写真カードに貼付）

キ．外国人登録原票記載事項証明書

ク．日本留学試験「日本語」又は日本語能力試験N1（旧1級）の成績通知書

注1．個別入学資格審査合格者は、上記ア、ウ、オ及びカの書類のみご提出ください。

2．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。

3．上記クは、コピー可とします。

4．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

入学検定料 32,000円（21頁参照）

選考方法

提出書類の審査、筆答試験及び面接とします。

ア．試験時間割

区 分	時 間	備 考
筆答試験	10：30～11：30	商学、経営学及び会計学のうち、入学後に専攻予定の演習科目に対応する試験科目を1題選択
面 接	12：30～	個人面接とします

注．演習科目については、29頁の「平成24年度開講予定演習科目一覧」をご参照ください。

イ．選考場所 千葉商科大学

ウ．選考結果通知 所定の選考結果通知日に、受験者宛（選考結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、選考結果通知日の翌日以降に到着する場合があります。なお、合否結果についての問い合わせには、一切応じません。

5．一般入学試験

出願資格

次のいずれかに該当する者としてします。

ア．大学を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者

イ．独立行政法人大学評価・学位授与機構より学士の学位を取得した者及び平成24年3月までに取得見込みの者

ウ．外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成23年度修了見込みの者

エ．文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者

オ．文部科学大臣の指定した者

注1．上記ウ及びオについては、2頁の「3．社会人AO入学試験」の出願資格の項をご参照ください。

2．外国人留学生は、外国籍の日本在住者で、本大学院生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格を取得又は更新できる者としてします。

出願書類

ア．入 学 願 書（本学指定）

イ．研究計画書

入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度で作成して

ください。提出はA4サイズとし、ワープロの使用可とします。

ウ．大学の卒業（見込）証明書及び成績証明書

複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。

エ．受験票（本学指定）

オ．写真 2 枚（入学願書及び写真カードに貼付）

カ．外国人登録原票記載事項証明書（外国人留学生のみ）

注1．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。

2．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

入学検定料 32,000円（21頁参照）

選考方法

提出書類の審査、筆答試験及び面接とします。

ア．試験科目

ア 筆答試験

試験科目	必須	商学，経営学及び会計学のうち，入学後に専攻予定の演習科目に対応する試験科目から1題を選択
	1科目選択	商学，経営学及び会計学のうち，上記必須科目で選択した試験科目以外から1題を選択 英語 注：辞書の持ち込み可。但し，専門用語辞典及び電子辞書は除く。

注：演習科目については、29頁の「平成24年度開講予定演習科目一覧」をご参照ください。

イ 面接

専攻志望分野その他について

イ．試験時間割

区分	筆答試験	面接
時間	9：30～11：30	12：30～

ウ．選考場所 千葉商科大学

エ．選考結果通知 所定の選考結果通知日に、受験者宛（選考結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、選考結果通知日の翌日以降に到着する場合もあります。なお、合否結果についての問い合わせには、一切応じません。

6．個別入学資格審査

次による個別入学資格審査の結果、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は、前記3及び4に定める入学試験の出願を認めます。

申請対象者

平成24年4月1日現在22歳に達する者で、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、外国大学日本分校、外国人学校の卒業生など学士の学位を有しない者とします。

なお、大学及び大学院の在籍者の出願は認めません。

注：出願を希望する入学試験の出願資格について、事前によくご確認ください。

審査日程

期 別	願書受付期間 締切日消印有効	審 査 日	審査結果通知日
1 期	平成23年10月3日(月)~10月15日(土)	11月3日(木・祝)	11月9日(水)
2 期	平成24年1月6日(金)~1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)

申請書類

ア．個別入学資格審査願書（本学指定）

イ．研究計画書

入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度で作成してください。提出はA4サイズとし、ワープロの使用可とします。

ウ．最終学校の卒業（修了）証明書及び成績証明書

エ．受 験 票（本学指定）

オ．写 真 2 枚（個別入学資格審査願書及び写真カードに貼付）

カ．外国人登録原票記載事項証明書（外国人留学生のみ）

キ．日本留学試験「日本語」又は日本語能力試験N1（旧1級）の成績通知書（外国人留学生のみ）

注1．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。

2．上記キは、コピー可とします。

3．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

審査手数料 10,000円（21頁参照）

審査方法

提出書類の審査及び専門教育科目に関する学力審査（筆答試験）とします。

ア．学 力 審 査

試験は、商学、経営学及び会計学のうち、入学後に専攻予定の演習科目（29頁参照）に対応する試験科目から1題と、それ以外の試験科目から1題の計2題とします。

イ．審査時間割

科 目	時 間
専門教育科目	9：30～11：30

ウ．審査場所 千葉商科大学

エ．審査結果通知 所定の審査結果通知日に、受験者宛（審査結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、審査結果通知日の翌日以降に到着する場合もあります。なお、審査結果についての問い合わせには、一切応じません。

そ の 他

個別入学資格審査の申請希望者は、本学入学センターに「個別入学資格審査願書」をご請求ください。（無料）

経済学研究科 経済学専攻

1. アドミッション・ポリシー

経済学研究科は、経済に関する分野を専門的かつ総合的に研究し、基礎及び応用理論の修得に基づく知的創造能力の構築を図るための教育のセンターとなることを目指しています。経済学の研究能力の涵養とグローバルな経済問題に対処できる高度専門職従事者の養成を図ることを目的としています。

経済学研究科は、この目的にふさわしい次のような能力と資質を持つ学生を受け入れています。

研究者を目指し、博士後期課程への進学を目指す者 経済学の理論と応用との研究能力を高め、高度な専門的知識および実践的応用能力を身につけたいと考えている者

シンクタンク等の調査・研究の高度な専門的知識・能力を持つ職業を目指す者 経済学の基本を理解し、自らの問題意識にそった研究テーマを具体的に決めており、修士論文を書き上げる強い意思を持っている者

公務員・税理士・公認会計士等の高度専門性を有する専門職を目指す者 経済学の基本を理解し、高度で専門的な業務に従事するために必要な能力を修得しようとする意欲のある者

内外の経済や企業を研究し、経済界において中枢として活躍することを目指す者 幅広く深い教養と実践的な専門性を身につけ、自主的に学ぶ姿勢と未来を切り開いていこうとする情熱を持っている者

2. 募集人員及び日程

募集人員

募集方法	募集人員
社会人アドミッションズ・オフィス(AO)入学試験	5名
外国人留学生アドミッションズ・オフィス(AO)入学試験	
一般入学試験	5名

注1. 募集人員には、上記以外に、本学学部生に対して実施する学内特別選抜試験及び学内AO入試も含まれます。

2. 中小企業診断士養成コース受講者は上記の募集人員に含まれます。

募集日程等

募集方法	願書受付期間	締切日消印有効	選考日	選考結果通知日	中小企業診断士養成コース受講審査期別
社会人AO入試 ・ 外国人留学生 AO入試	1期	平成23年10月3日(月)~10月15日(土)	11月3日(木祝)	11月9日(水)	1期
	2期	平成24年1月6日(金)~1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)	2期
	3期	1月30日(月)~2月11日(土祝)	2月25日(土)	2月29日(水)	3期
一般入試	1期	平成23年10月3日(月)~10月15日(土)	11月3日(木祝)	11月9日(水)	1期
	2期	平成24年1月6日(金)~1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)	2期

注. 中小企業診断士養成コースの受講審査を希望する者は、上記指定の期別で同時出願してください。詳細は、19頁の「<修士課程共通> 中小企業診断士養成コース」の項をご確認ください。

3. 社会人AO入学試験

出願資格

次のいずれかに該当し、平成24年4月1日現在、3年以上の職業経験等（家事専従者、ボランティア活動等を含む）を有する者としてします。但し、外国人留学生は除きます。

ア．大学を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者

イ．独立行政法人大学評価・学位授与機構より学士の学位を取得した者及び平成24年3月までに取得見込みの者

ウ．外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成23年度修了見込みの者

エ．文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者

オ．文部科学大臣の指定した者

カ．本大学院において、個別入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者（12頁の「6. 個別入学資格審査」の項を参照）

注1．上記ウについて、大学卒業までに16年を要しない国で教育を受けた大学修了者は、原則として出願は認めません。但し、日本又は海外の大学、研究機関等に研究生等として1年以上在籍した場合は、これをもって不足する学校教育年数を補うものとみなし、出願を許可することがあります。（出願前にお問い合わせください。）

2．上記オは、大学院の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定（昭和28年2月7日文部省告示第5号）により指定された者をいいます。

出願書類

ア．入学願書（本学指定）

イ．研究計画書

入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度で作成してください。提出はA4サイズとし、ワープロの使用可とします。

ウ．志願者評価調書（本学指定・提出可能者のみ）

最終出身大学の指導教員又は企業等の所属機関で作成し、厳封したものとします。

エ．大学の卒業（見込）証明書及び成績証明書

複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。

オ．受験票（本学指定）

カ．写真 2 枚（入学願書及び写真カードに貼付）

キ．資格取得を証明する書類（該当者のみ）

注1．個別入学資格審査合格者は、上記ア、ウ、オ及びカの書類のみご提出ください。

2．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。

3．上記キは、コピー可とします。

4．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

入学検定料 32,000円（21頁参照）

選考方法

提出書類の審査、小論文及び面接とします。

なお、所定の資格取得者は、小論文を免除します。（次頁の「小論文の免除について」の項を参照）

ア．試験時間割

区 分	時 間	備 考
小論文	10：30～11：30	基礎的能力を確認する課題とし、入学後に専攻予定の演習科目に対応する試験科目（11頁 選考方法ア．試験科目ア筆答試験の試験科目欄及び注書きを参照）の問題について、論述してください。
面 接	12：30～	個人面接とします。

イ．選考場所 千葉商科大学

ウ．選考結果通知 所定の選考結果通知日に、受験者宛（選考結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、選考結果通知日の翌日以降に到着する場合もあります。なお、合否結果についての問い合わせには、一切応じません。

小論文の免除について

次の資格を有する者は、試験科目の小論文を免除しますので、出願時には、必ず願書の所定欄に取得資格を記入し、証明書類（コピー可）をご提出ください。

- ・税理士試験科目合格者 ・中小企業診断士第1次試験合格者 ・CFP ・行政書士
- ・日本商工会議所簿記検定1級 ・司法書士 ・弁理士 ・1級販売士

4．外国人留学生AO入学試験

出 願 資 格

外国籍の日本在住者（日本国永住許可を得た者を除く）で、本大学院生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格を取得又は更新できる者とし、次のいずれかに該当する者とします。

- ア．日本の大学を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- イ．外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ウ．文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ．本大学院において、個別入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者（12頁の「6．個別入学資格審査」の項を参照）

注1．日本の大学院修了（見込）者の出願も認めます。

2．上記イについて、大学卒業までに16年を要しない国で教育を受けた大学修了者は、原則として出願は認めません。但し、日本又は海外の大学、研究機関等に研究生等として1年以上在籍した場合は、これをもって不足する学校教育年数を補うものとみなし、出願を許可することがあります。（出願前にお問い合わせください。）

<外国人留学生の出願要件について>

次のいずれかに該当する者とします。

- a．独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験「日本語」を受験した者
- b．財団法人日本国際教育支援協会（海外では国際交流基金）主催の日本語能力試験N1（旧1級）を受験した者

出 願 書 類

ア．入 学 願 書（本学指定）

イ．研究計画書

入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度で作成してください。提出はA4サイズとし、ワープロの使用可とします。

ウ．志願者評価調書（本学指定・提出可能者のみ）

最終出身大学の指導教員又は企業等の所属機関で作成し、厳封したものとします。

エ．大学の卒業（見込）証明書及び成績証明書

複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。

オ．受 験 票（本学指定）

カ．写 真 2 枚（入学願書及び写真カードに貼付）

キ．外国人登録原票記載事項証明書

ク．日本留学試験「日本語」又は日本語能力試験N1（旧1級）の成績通知書

注1．個別入学資格審査合格者は、上記ア、ウ、オ及びカの書類のみご提出ください。

2．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。

3．上記クは、コピー可とします。

4．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

入学検定料 32,000円（21頁参照）

選考方法

提出書類の審査、小論文及び面接とします。

ア．試験時間割

区 分	時 間	備 考
小論文	10：30～11：30	基礎的能力を確認する課題とし、入学後に専攻予定の演習科目に対応する試験科目（11頁 選考方法ア．試験科目ア筆答試験の試験科目欄及び注書きを参照）の問題について、論述してください。
面 接	12：30～	個人面接とします。

イ．選考場所 千葉商科大学

ウ．選考結果通知 所定の選考結果通知日に、受験者宛（選考結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、選考結果通知日の翌日以降に到着する場合もあります。なお、合否結果についての問い合わせには、一切応じません。

5．一般入学試験

出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

ア．大学を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者

イ．独立行政法人大学評価・学位授与機構より学士の学位を取得した者及び平成24年3月までに取得見込みの者

ウ．外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成23年度修了見込みの者

エ．文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者

オ．文部科学大臣の指定した者

注1．上記ウ及びオについては、8頁の「3．社会人AO入学試験」の出願資格の項をご参照ください。

2．外国人留学生は、外国籍の日本在住者で、本大学院生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格を取得又は更新できる者とします。

出願書類

ア．入 学 願 書（本学指定）

イ．研 究 計 画 書

入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度で作成して

ください。提出はA4サイズとし、ワープロの使用可とします。

ウ．大学の卒業（見込）証明書及び成績証明書

複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。

エ．受 験 票（本学指定）

オ．写 真 2 枚（入学願書及び写真カードに貼付）

カ．外国人登録原票記載事項証明書（外国人留学生のみ）

注1．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類を提出してください。

2．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

入学検定料 32,000円（21頁参照）

選考方法

提出書類の審査、筆答試験及び面接とします。

ア．試験科目

ア 筆答試験

筆答試験	必 須	次表の試験科目のうち、入学後に専攻予定の演習科目に対応する試験科目から1題を選択
	1科目選択	次表の試験科目のうち、上記必須科目で選択した試験科目以外から1題を選択 英 語 注：辞書の持ち込み可。但し、専門用語辞典及び電子辞書は除く。

<試験科目>

専攻分野	試験科目	平成24年度開講予定授業科目
理 論	理論経済学（ ）	経済原論（ ）
	理論経済学（ ）	経済原論（ ）
	統 計 学	経済統計論
歴 史	経 済 史	日本経済史 西洋経済史
政 策	経 済 政 策	工業経済論，経済地理 工業政策論，地域産業論，アジア経済論，環境経済学
	財 政 学	財政学
	金 融 論	金融論
経済学関係法	経済学関係法	租税法 経済法

注1．「理論経済学」を入学後に専攻予定としている者は、理論経済学（ ）又は（ ）のいずれか1題をご選択ください。なお、理論経済学（ ）は近代経済学、理論経済学（ ）はマルクス経済学とします。

2．平成24年度開講予定授業科目の 印は、演習のない講義のみの科目ですので、入学後に演習を専攻することはできません。演習科目については、31頁の「平成24年度開講予定演習科目一覧」をご参照ください。

イ 面 接

専攻志望分野その他について

イ. 試験時間割

区 分	筆 答 試 験	面 接
時 間	9 : 30 ~ 11 : 30	12 : 30 ~

ウ. 試験場所 千葉商科大学

エ. 選考結果通知 所定の選考結果通知日に、受験者宛（選考結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、選考結果通知日の翌日以降に到着する場合もあります。なお、合否結果についての問い合わせには、一切応じません。

6. 個別入学資格審査

次による個別入学資格審査の結果、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は、前記3及び4に定める入学試験の出願を認めます。

申請対象者

平成24年4月1日現在22歳に達する者で、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、外国大学日本分校、外国人学校の卒業生など学士の学位を有しない者とします。

なお、大学及び大学院の在籍者の出願は認めません。

注. 出願を希望する入学試験の出願資格について、事前によく確認してください。

審査日程

期 別	願書受付期間 締切日消印有効	審 査 日	審査結果通知日
1 期	平成23年10月3日(月)~10月15日(土)	11月3日(木・祝)	11月9日(水)
2 期	平成24年1月6日(金)~1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)

申請書類

ア. 個別入学資格審査願書（本学指定）

イ. 研究計画書

入学後の研究テーマ及び計画について、日本語で2,000字、英語の場合は500words程度で作成してください。提出はA4サイズとし、ワープロの使用可とします。

ウ. 最終学校の卒業（修了）証明書及び成績証明書

エ. 受験票（本学指定）

オ. 写真 2 枚（個別入学資格審査願書及び写真カードに貼付）

カ. 外国人登録原票記載事項証明書（外国人留学生のみ）

キ. 日本留学試験「日本語」又は日本語能力試験N1（旧1級）の成績通知書（外国人留学生のみ）

注1. 証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。

2. 上記キは、コピー可とします。

3. 出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

審査手数料 10,000円（21頁参照）

審査方法

提出書類の審査及び専門教育科目に関する学力審査（筆答試験）とします。

ア．学力審査

試験は、入学後に専攻予定の演習科目（31頁参照）に対応する試験科目から1題と、それ以外の試験科目から1題の計2題とします。試験科目については、11頁の「選考方法ア．試験科目ア筆答試験」をご参照ください。

イ．審査時間割

科目	時間
専門教育科目	9：30～11：30

ウ．審査場所 千葉商科大学

エ．審査結果通知 所定の審査結果通知日に、受験者宛（審査結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、審査結果通知日の翌日以降に到着する場合があります。なお、審査結果についての問い合わせには、一切応じません。

その他

個別入学資格審査の申請希望者は、本学入学センターに「個別入学資格審査願書」をご請求ください。（無料）

政策情報学研究科 政策情報学専攻

1. アドミッション・ポリシー

政策情報学研究科は、新しい「知と方法」の開発・創造と伝達のために2つのコンピタンス（ポリシー・コンピタンスとコミュニケーション・コンピタンス）の修得を狙いとして、実学的で多彩なカリキュラムを組み、新しいタイプの高度専門職能人の育成を目指すばかりでなく、博士課程へ進学し政策情報学を学術的に研究する高度な政策科学を駆使する「治道家」として社会に貢献することを天職とする人材育成をも目的とします。

政策情報学研究科は、この目的にふさわしい能力を持つ学生を受け入れるため、本学学部卒業生に限らず、一般社会人、実務経験者、自治体や非営利組織あるいは民間企業などの専門実務家など、広く門戸を開いています。具体的には、次のような資質と能力を備えている者を受け入れています。

現実の諸問題に即して新しい「知と方法」の開発（研究）を積極的に探求しようとする強い熱意のある者

新しい超領域的な「知と方法」を改めて修得し、実社会でのスキルアップを図りたいと考えている者
地域社会との交流を通して、産業活性化のためのまちづくり、イベントづくり、環境づくりなどに積極的に参加し、地域社会との知的交流基盤を新たに築き上げていこうという気概のある者

知的的好奇心に富み、自主的に学ぼうとする意欲と基礎的な学力を有する者

2. 募集人員及び日程

募集人員

募集方法	募集人員
アドミッションズ・オフィス（AO）入学試験	5名
社会人選抜試験	5名

注1．募集人員には、上記以外に、本学学部生に対して実施する学内特別選抜試験も含まれます。

2．中小企業診断士養成コース受講者は上記の募集人員に含まれます。

募集日程等

募集方法	願書受付期間	締切日消印有効	選考日	選考結果通知日	中小企業診断士養成コース受講審査期別
A O 入 試 ・ 社会人選抜試験	1期	平成23年10月3日(月)~10月15日(土)	11月3日(木・祝)	11月9日(水)	1期
	2期	平成24年1月6日(金)~1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)	2期
	3期	1月30日(月)~2月11日(土・祝)	2月25日(土)	2月29日(水)	3期

注．中小企業診断士養成コースの受講審査を希望する者は、上記指定の期別で同時出願してください。詳細は、19頁の「< 修士課程共通 > 中小企業診断士養成コース」の項をご確認ください。

3. A O 入学試験

出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- ア．大学を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者
- イ．独立行政法人大学評価・学位授与機構より学士の学位を取得した者及び平成24年3月までに取得見込みの者
- ウ．外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成23年度修了見込みの者
- エ．文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- オ．文部科学大臣の指定した者
- カ．本大学院において、個別入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者（17頁の「5．個別入学資格審査」の項を参照）

注1．上記ウについて、大学卒業までに16年を要しない国で教育を受けた大学修了者は、原則として出願は認めません。但し、日本又は海外の大学、研究機関等に研究生等として1年以上在籍した場合は、これをもって不足する学校教育年数を補うものとみなし、出願を許可することがあります。（出願前にお問い合わせください。）

2．上記オは、大学院の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定（昭和28年2月7日文部省告示第5号）により指定された者をいいます。

<外国人留学生の出願要件について>

外国人留学生の方は、上記出願資格のいずれかに該当し、かつ、次の2つの出願要件を満たす者とします。

外国籍の日本在住者で、本大学院生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格を取得又は更新できる者

次のいずれかの成績通知書を提出できる者

- a．独立行政法人日本学生支援機構主催の日本語試験「日本語」科目において255点以上の取得者
注．平成22年度より「日本語」の各領域の得点範囲が改定されたため、平成21年度以前実施分の成績は、改定後の得点に換算した得点を利用します。
- b．財団法人日本国際教育支援協会（海外では国際交流基金）主催の日本語能力試験N1（旧1級）の合格者
- c．日本語検定協会主催のJ.TEST（実用日本語検定試験）「A-Dレベル試験」で650点以上の取得者

出願書類

- ア．入学願書（本学指定）
- イ．研究計画書（本学研究科指定）
入学後の研究テーマ及び計画について、本学研究科指定用紙にて作成してください。また、同形式でのワープロ作成も可とします。
- ウ．志願者評価調書（本学指定・提出可能者のみ）
最終出身大学の指導教員又は企業等の所属機関で作成し、厳封したものとします。
- エ．大学の卒業（見込）証明書及び成績証明書
複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。
- オ．受験票（本学指定）
- カ．写真 2 枚（入学願書及び写真カードに貼付）
- キ．外国人登録原票記載事項証明書（外国人留学生のみ）
- ク．日本語試験「日本語」、日本語能力試験N1（旧1級）の成績通知書又はJ.TESTの認定証（外国人留学生のみ）
注1．個別入学資格審査合格者は、上記ア、ウ、オ及びカの書類のみご提出ください。
2．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる書類をご提出ください。
3．上記クは、コピー可とします。
4．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

入学検定料 32,000円(21頁参照)

選考方法

提出書類の審査, 小論文及び面接とします。

ア. 試験時間割

区分	時間	備考
小論文	9:30~10:30	大学卒業者としての基本的能力を確認する課題とし, 日本語で1,500字程度とします。
面接	11:00~	個人面接とします。

イ. 選考場所 千葉商科大学

ウ. 選考結果通知 所定の選考結果通知日に, 受験者宛(選考結果通知宛名票に記入された住所)に速達郵便で発送します。郵便事情によっては, 選考結果通知日の翌日以降に到着する場合もあります。なお, 合否結果についての問い合わせには, 一切応じません。

4. 社会人選抜試験

出願資格

次のいずれかに該当し, 平成24年4月1日現在, 3年以上の職業経験等(家事専従者, ボランティア活動等を含む)を有する者とします。但し, 外国人留学生は除きます。

ア. 大学を卒業した者及び平成24年3月卒業見込みの者

イ. 独立行政法人大学評価・学位授与機構より学士の学位を取得した者及び平成24年3月までに取得見込みの者

ウ. 外国において, 学校教育における16年の課程を修了した者及び平成23年度修了見込みの者

エ. 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者

オ. 文部科学大臣の指定した者

カ. 本大学院において, 個別入学資格審査により, 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者(次頁の「5. 個別入学資格審査」の項を参照)

注. 上記ウ及びオについては, 15頁の「3. AO入学試験」の出願資格の項をご参照ください。

出願書類

ア. 入学願書(本学指定)

イ. 研究計画書(本学研究科指定)

入学後の研究テーマ及び計画について, 本学研究科指定用紙にて作成してください。同形式でのワープロ作成も可とします。

ウ. キャリアシート(本学研究科指定)

エ. 志願者評価調書(本学指定・提出可能者のみ)

最終出身大学の指導教員又は企業等の所属機関で作成し, 厳封したものとします。

オ. 大学の卒業(見込)証明書及び成績証明書

複数の大学を卒業している者は, 各大学の証明書をご提出ください。なお, 大学卒業後, 大学院に進学し修了した者(見込者含む)は, その証明書も併せてご提出ください。

カ. 受験票(本学指定)

キ．写 真 2 枚（入学願書及び写真カードに貼付）

- 注1．個別入学資格審査合格者は，上記イ及びオを除く書類をご提出ください。
 2．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は，戸籍抄本等，本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。
 3．出願書類として，健康診断書の提出は必要ありません。ただし，疾病及び身体機能の障害のため，受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は，本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

入学検定料 32,000円（21頁参照）

選考方法

提出書類の審査及び面接とします。

ア．選考時間

面接は11時から本学で実施しますので，10時50分までに所定の控室に集合してください。控室は，選考日当日，学内に掲示します。

イ．選考結果通知

所定の選考結果通知日に，受験者宛（選考結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては，選考結果通知日の翌日以降に到着する場合があります。なお，可否結果についての問い合わせには，一切応じません。

5．個別入学資格審査

次による個別入学資格審査の結果，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は，前記3及び4に定める入学試験の出願を認めます。

申請対象者

平成24年4月1日現在22歳に達する者で，短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者，外国大学日本分校，外国人学校の卒業者など学士の学位を有しない者とします。

なお，大学及び大学院の在籍者の出願は認めません。

注．出願を希望する入学試験の出願資格について，事前によく確認してください。

審査日程

期 別	願書受付期間 締切日消印有効	審 査 日	審査結果通知日
1 期	平成23年10月3日(月)～10月15日(土)	11月3日(木・祝)	11月9日(水)
2 期	平成24年1月6日(金)～1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)

申請書類

ア．個別入学資格審査願書（本学指定）

イ．研究計画書（本学研究科指定）

入学後の研究テーマ及び計画について，本学研究科指定用紙にて作成してください。同形式でのワープロ作成も可とします。

ウ．最終学校の卒業（修了）証明書及び成績証明書

エ．受 験 票（本学指定）

オ．写 真 2 枚（個別入学資格審査願書及び写真カードに貼付）

カ．外国人登録原票記載事項証明書（外国人留学生のみ）

キ．日本留学試験「日本語」、日本語能力試験N1（旧1級）の成績通知書又はJ.TESTの認定証（外国人留学生のみ）

注1．証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。

2．上記キは、コピー可とします。

3．出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、本学入学センター（047-373-9701）までご相談ください。

審査手数料 10,000円（21頁参照）

審査方法

提出書類の審査及び小論文とします。

ア．審査時間割

区分	時間	備考
小論文	9：30～10：30	大学を卒業した者と同等以上の学力がある者としての基本的能力を確認する課題とし、日本語で1,500字程度とします。

イ．審査場所 千葉商科大学

ウ．審査結果通知 所定の審査結果通知日に、受験者宛（審査結果通知宛名票に記入された住所）に速達郵便で発送します。郵便事情によっては、審査結果通知日の翌日以降に到着する場合もあります。なお、審査結果についての問い合わせには、一切応じません。

その他

個別入学資格審査の申請希望者は、本学入学センターに「個別入学資格審査願書」をご請求ください。（無料）

< 修士課程共通 > 中小企業診断士養成コース

1. 養成コースの概要

千葉商科大学大学院「中小企業診断士養成コース」は、大学院修士課程3研究科（商学，経済学，政策情報学）が合同で設置するコースです。養成コースの受講者は、大学院修士課程3研究科のいずれかに入学し、所定の期間在籍し、所属する修士課程での学習と研究指導を受けるとともに養成コース所定の講座も受講します。養成コース及び修士課程の各所定審査を受け修了することで、中小企業診断士登録養成課程の修了証書と修士の学位を受けることとなります。

2. 受講定員及び日程

募集課程，研究科，学位及び受講定員

課程	研究科名	学位	受講定員
修士課程	商学研究科	修士（商学）	21名
	経済学研究科	修士（経済学）	
	政策情報学研究科	修士（政策情報学）	

注：各研究科の募集人員は、各10名、3研究科合計30名です。養成コースの受講定員の21名は、3研究科の募集人員の内数となります。

審査日程等

以下の日程で受講審査を実施します。受講希望者は各研究科の入学試験を受験するとともに、指定の受講審査期の審査を受けてください。なお、各研究科の出願手続等については、各研究科の項をご参照ください。

受講審査期別	願書受付期間 締切日消印有効	審査日	審査結果通知日
1期	平成23年10月3日(月)~10月15日(土)	11月3日(木・祝)	11月9日(水)
2期	平成24年1月6日(金)~1月16日(月)	1月28日(土)	2月1日(水)
3期	1月30日(月)~2月11日(土・祝)	2月25日(土)	2月29日(水)

修士課程3研究科の入試と同時出願とします。

3. 出願条件

当養成コースの目的を理解し、以下の全ての条件を満たす者とします。

商学研究科，経済学研究科及び政策情報学研究科の各入学試験の出願資格を満たす者

中小企業診断士第1次試験合格者のうち以下のいずれかに該当する者

平成22年度及び23年度の中小企業診断士第1次試験合格者

平成12年度以前の合格者（平成13～21年に第2次試験を受験した者を除く。また、平成18年度以降に中小企業大学校・中小企業診断士養成課程又は中小企業診断士登録養成課程を受講した者を除く。）

情報に係る基礎知識及びパソコン操作スキル（文書作成ソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフト・eメール等の基本的な操作が行える）を有する者

修了要件に出席率が含まれるため、勉学に精励し通学できる者

4. 出願書類

中小企業診断士第1次試験合格証書のコピー

受講審査申込書（本学指定）

受講審査資料（課題レポート：A4用紙1枚 800字～1,200字）

（課題）「中小企業診断士としての求められる役割はどのようなものか、また自分はどのような形でその資格を活用したいか」

写真 1 枚（受講審査申込書に貼付）

注．養成コースに出願する者が修士学位論文の作成を希望しない場合は，各研究科「出願書類」の項に記載の「研究計画書」に代えて，上記「受講審査資料」を提出してください。この場合，各研究科における養成コース受講者の演習指導は指定科目（34頁の「平成24年度開講予定指定演習科目一覧」を参照）となります。

ただし，各研究科において修士学位論文の作成を希望する場合は，「受講審査資料」及び「研究計画書」の両方の提出が必要となります。修士学位論文の作成にあたっては，各研究科の演習指導（平日昼間開講）を受講することが必要な場合があります。

5. 受講審査料

無料（各研究科の入学検定料に含まれます）

6. 受講審査方法

第1次審査及び第2次審査の2段階とし，次の通り実施します。

第1次審査

提出書類による書類審査

第2次審査

個人面接及びグループディスカッション

第2次審査は，審査日当日の13時から本学で実施しますので，12時50分までに所定の控室に集合してください。控室は，審査日当日，学内に掲示します。

7. 受講審査結果通知

所定の審査結果通知日に，受験した修士課程研究科入試の選考結果とともに受験者宛に速達郵便で発送します。郵便事情によっては，審査結果通知日の翌日以降に到着する場合があります。なお，合否結果についての問い合わせには，一切応じません。

【研究科共通事項】

出 願 方 法

出 願 方 法	備 考
出願書類は簡易書留速達扱いとします。 締切日消印有効 (郵送先) 〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号 千葉商科大学大学院 入学センター入試係	出願の際は、任意の封筒に「 研 究科 入試(又は個別審査)願書 在中」と朱記してください。 中小企業診断士養成コースを同時 に出願する者は、「中小企業診断士 養成コース受講審査申込書在中」 と併記してください。

<注意事項>

1. 出願書類に不備があった場合は、受理しません。
2. 一度受理した書類及び入学検定料(審査手数料)は、返還しません。
3. 疾病及び身体機能の障害のため、受験及び就学に特別な配慮を必要とする者は、出願前に必ず、本学入学センター入試係(047-373-9701)に相談してください。
4. 試験日前日になっても受験票が届かない場合は、本学入学センター入試係にお問い合わせください。
5. 自然災害・事故等の不測の事態により、入試日程の変更等の緊急措置をとる場合があります。入試をはじめ大学の情報は、本学Webサイト(<http://www.cuc.ac.jp/>)でお知らせしていますので、必ずご確認ください。

入学検定料支払方法


1. コンビニエンスストアから入学検定料(審査手数料)をお支払いください。
なお、東日本大震災の被災者(26頁参照)については、入学検定料の納入を免除します。
Web申込み(携帯電話又はパソコン)の際に、願書左上に印刷された整理番号が必要になりますので、確認の上、お申込みください。
コンビニエンスストアのレジで、入学検定料(審査手数料)をお支払いください。
入学検定料(審査手数料)支払い後に発行される取扱明細書の収納証明書部分を切り取り、写真カードの所定欄に貼付してください。

2. コンビニエンスストアでの入学検定料支払方法

本学の入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」で24時間いつでも支払いが可能です。

締切日は除く。詳しくは下記手順をご参照ください。

1 まずはケータイかパソコンで事前申込み




画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

<https://e-shiharai.net/>





※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。申し込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

本学HPからもアクセスできます！



2 コンビニでお支払い

入学検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。「検定料収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)

 【払込票番号 (13ケタ)】	 【オンライン決済番号 (11ケタ)】	 【お客様番号 (11ケタ)】 【確認番号 (4ケタ)】	 【お客様番号 (11ケタ)】 【確認番号 (4ケタ)】
<p>●レジにて</p> <p>「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。</p> <p>※プリントしなかった場合は、番号を伝えるだけでOKです 注) マルチコピー機は利用しません。</p>	<p>●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。</p> <p>●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。</p> <p>※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。</p>	<p>●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。</p> <p>●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。</p> <p>※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。</p>	<p>●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。</p> <p>●その際、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。</p> <p>※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。</p>

3 出願

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、写真カードの所定欄に貼る。

●**セブン-イレブン**

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込受領証」は保管。

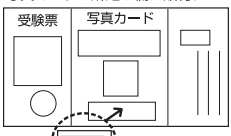
●**サークルK・サンクス**

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「オンライン決済領収書」は保管。

●**ローソン**
●**ファミリーマート**

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。

切り取った「**収納証明書**」を写真カードの所定の欄に貼付。



写真カードに貼付する「**収納証明書**」部分

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

封筒に必要書類を入れて速達簡易書留で郵送してください。

入学検定料の他に払込手数料が別途かかります。(全コンビニ共通)

払込手数料	入学検定料が3万円未満	473円
	入学検定料が3万円以上	683円

■整理番号について

Web申込みの際に、願書に印字されている整理番号(6ケタ)の入力が必要です。

整理番号メモ

■注意事項

出願期間を募集要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。一度お支払いされた入学検定料は、一切返金できませんのでご注意ください。

「コンビニでの入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

3. コンビニエンスストアでのお支払い期間等

研究科	入試区分	検定料(円)	支払開始日	支払締切日	願書受付開始日	願書受付締切日
商学・経済学	社会人AO入試	32,000	平成23年9月30日(金)	10月15日(土)	10月 3日(月)	10月15日(土)
			平成24年1月 5日(木)	1月16日(月)	1月 6日(金)	1月16日(月)
			1月27日(金)	2月11日(土・祝)	1月30日(月)	2月11日(土・祝)
	外国人留学生AO入試	32,000	平成23年9月30日(金)	10月15日(土)	10月 3日(月)	10月15日(土)
			平成24年1月 5日(木)	1月16日(月)	1月 6日(金)	1月16日(月)
			1月27日(金)	2月11日(土・祝)	1月30日(月)	2月11日(土・祝)
一般入試	32,000	平成23年9月30日(金)	10月15日(土)	10月 3日(月)	10月15日(土)	
		平成24年1月 5日(木)	1月16日(月)	1月 6日(金)	1月16日(月)	
個別入学資格審査	10,000	平成23年9月30日(金)	10月15日(土)	10月 3日(月)	10月15日(土)	
		平成24年1月 5日(木)	1月16日(月)	1月 6日(金)	1月16日(月)	
政策情報学	AO入試	32,000	平成23年9月30日(金)	10月15日(土)	10月 3日(月)	10月15日(土)
			平成24年1月 5日(木)	1月16日(月)	1月 6日(金)	1月16日(月)
			1月27日(金)	2月11日(土・祝)	1月30日(月)	2月11日(土・祝)
	社会人選抜試験	32,000	平成23年9月30日(金)	10月15日(土)	10月 3日(月)	10月15日(土)
			平成24年1月 5日(木)	1月16日(月)	1月 6日(金)	1月16日(月)
			1月27日(金)	2月11日(土・祝)	1月30日(月)	2月11日(土・祝)
	個別入学資格審査	10,000	平成23年9月30日(金)	10月15日(土)	10月 3日(月)	10月15日(土)
			平成24年1月 5日(木)	1月16日(月)	1月 6日(金)	1月16日(月)

注1 支払締切日は17時までにお支払いください。締切日以外は24時間お支払いができません。

注2 支払締切日は、願書受付締切日と同一日となりますので、お支払いは十分に余裕をもって行ってください。

注3 一度お支払いされた検定料は、一切返金できませんのでご注意ください。

ご利用いただく前に必ずお読みください

入学検定料収納サービス(以下「本サービス」という)を利用して検定料をお支払いいただくには、志願者の個人情報を入力する必要があります。入力された個人情報については、本サービスを運営する「e-支払いサイト」が厳重に管理し、本サービスの管理以外の目的で使用することは一切ありません。

また、千葉商科大学は、本サービスに関して業務委託先に対し、個人情報の取扱い及び安全対策に関する契約を締結し、適切な指導・管理を行います。

以上のことをご了承のうえ、本サービスをご利用ください。

入学手続き

1. 入学手続方法

入学手続きは、第1次及び第2次の2段階方式とし、詳細については、選考結果通知の際にお知らせします。

なお、所定の入学手続締切日までに入学手続きを行わない場合、合格は無効となります。

第1次入学手続き

合格者は所定の第1次入学手続締切日までに入学金を納め、第1次入学手続書類を本学入学センター入学係にご提出ください。

なお、東日本大震災の被災者（26頁参照）は、入学金の納入を免除します。

第2次入学手続き

第1次入学手続完了者は、所定の第2次入学手続締切日までに、授業料等を一括納入又は二期分納（学期毎納入）のどちらかで納入し、第2次入学手続書類を本学入学センター入学係に提出し、入学手続きを完了してください。

研究科	入試区分	期別	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
商 学 経 済 学	社会人AO入試 ・ 外国人留学生AO入試	1期	平成23年11月22日(火)	平成24年3月15日(木)
		2期	平成24年2月16日(木)	
		3期	3月8日(木)	
	一般入試	1期	平成23年11月22日(火)	平成24年3月15日(木)
		2期	平成24年2月16日(木)	
	政策情報学	AO入試 ・ 社会人選抜試験	1期	平成23年11月22日(火)
2期			平成24年2月16日(木)	
3期			3月8日(木)	
中小企業診断士養成コース 受講審査		1期	平成23年11月22日(火)	平成24年3月15日(木)
		2期	平成24年2月16日(木)	
		3期	3月8日(木)	

注：第1次及び第2次入学手続きは、締切日消印有効とします。

2. 入学手続時提出書類

詳細については、選考結果通知の際にお知らせします。

誓書、住民票記載事項証明願（外国人留学生等は外国人登録原票記載事項証明書）

学生カード

ICCネットワークシステム利用誓約書

写真1枚（大学院に在籍している間、所持する学生証に使用）

保証書（外国人留学生等のみ）

入学手続時には、身元保証人が必要となります。保証人は在日保証人とし、原則として日本国籍を有する有職者で、本人の学費及び本人に関する一切の責任を負うことができる者となります。

なお、身元保証人の保証能力を示す資料の提出を求める場合があります。

パスポートのコピー（外国人留学生等のみ）

3. その他

一度受理した書類及び入学時納入金は、返還しません。

入学手続完了後、入学資格のないことや、提出書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

なお、状況に応じて上記以外の書類の提出を求める場合があります。

学 費 等

1. 学 費

平成24年度入学者の入学金及び授業料等は次の通りです。

中小企業診断士養成コースは、下記の外、実習費300,000円（年額を2期に分納）が必要となります。

（実習にかかる交通費・宿泊費等は含まれません。）

（単位：円）

費 目	本学出身者						他大学出身者			納 入 期 限					
	学 部			大 学 院											
入 学 金	130,000						260,000								
授 業 料	660,000						660,000								
学 園 整 備 費	150,000						150,000								
合 計 (入学初年度納入金)	940,000						810,000			1,070,000					
第1次	第1次納入金 (入学金)		130,000						260,000			合格発表から1～2週間			
第2次	第2次納入金 (春学期授業料等)		一括納入	810,000	二期分納	405,000	一括納入	810,000	二期分納	405,000	一括納入	810,000	二期分納	405,000	平成24年3月15日（木）
	秋学期授業料等		一括納入	810,000	二期分納	405,000	一括納入	810,000	二期分納	405,000	一括納入	810,000	二期分納	405,000	平成24年9月28日（金） (授業料を二期分納とした場合)

注：学費等については、変更になる場合もあります。

2. 学費融資制度及び奨学金等について（平成23年度参考）

学費融資制度

千葉商科大学を運営する学校法人千葉学園は、複数の金融機関等と提携し、学費納入に際して一般の学費融資より有利な条件で融資を受けることができる制度を設けています。この制度は、第2次納入金について適用されます。（外国人留学生は利用することができません）詳細は、本学webサイト（<http://www.cuc.ac.jp/>）を参照してください。

私費外国人留学生授業料減免制度

私費外国人留学生は、規程に基づき学内選考の上、年間授業料の30%に相当する額を減免します。減免は、入学年次の秋学期学費納入時に行います。

注：すべての私費外国人留学生が減免されるわけではありません。

日本学生支援機構奨学金

平成23年度奨学金の種類は、次頁の通りです。

ア．日本人学生対象

奨学金の種類	第一種（無利息）		第二種（利息付）
貸与月額	1・2年次	5万円又は8万8千円から選択	5万円・8万円・10万円・13万円・15万円から自由に選択
貸与対象	大学並びに大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができる者と認められる者		大学並びに大学院における成績が優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができる者と認められる者 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者

- 注1．第二種に貸与される奨学金は利息付きで、利率の算定方法は、利率固定方式（貸与終了時に決定した利率を返還完了まで適用）、利率見直し方式（返還期間中、概ね5年ごとに見直された利率を適用）のいずれか一方を選択します。利率はいずれも年3％が上限です。
- 2．募集時期は、毎年4月です。

イ．私費外国人留学生対象（私費外国人留学生学習奨励費）

「留学」の在留資格を有し、学業、人物ともに優れている私費外国人留学生に対し、給付される奨学金です。月額65,000円（平成23年度）が、1年間給付されます。

但し、大学推薦枠があるため、学内で審査を行います。推薦した者が全員採用されるとは限りません。

東日本大震災により被災した受験者への経済的支援について

1．経済的支援の対象者

東日本大震災により被災した受験者の保証人または学費負担者が、東日本大震災における災害救助法適用地域（東京都を除く）に居住している受験者ならびに入学予定者としてします。

2．経済的支援の基準（罹災証明書により被災状況を確認します。）

被災状況	経済的支援の内容
保証人または学費負担者の家屋が全壊（流失）、半壊及び一部損壊	・入学検定料の納入免除 ・入学金の納入免除

3．申請書類

罹災証明書（コピー可）

4．申請方法

各入学試験の出願受付期間内に出願書類及び罹災証明書を、本学入学センター入試係に提出してください。（郵送・窓口受付可）

5．申請期限

入学検定料の納入免除については、各入学試験の出願受付締切日までとします。

入学金の納入免除については、各入学試験の第1次入学手続締切日までとします。

但し、罹災証明書が期限に間に合わない場合は、お問い合わせください。

6．独立生計者（本人が被災した場合を除く）は、当経済的支援の対象となりません。

7．東日本大震災により被災した受験者への経済的支援に関して、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

千葉商科大学入学センター入試係

電話番号 047-373-9701

受付時間 平日9：00～17：00 土曜日9：00～15：00

（日曜・祝日の受付は行いません。）

開講講義科目及び担当教員等一覧

平成23年(2011年)度 開講講義科目及び教員一覧

商学研究科 商学専攻

商学研究科委員長 教授 博士(経営学) 太田三郎

専攻分野	授 業 科 目	担 当 教 員
商 学	商 学 研 究 A, B	教 授 毒 島 龍 一
	商 学 研 究 A, B	博士(経営学) 客員教授 懸 田 豊
	マーケティング論研究 A, B	博士(商 学) 教 授 西 村 文 孝
	マーケティング論研究 A, B	教 授 森 久 人
	証券市場論研究 A, B	博士(商 学) 客員教授 赤 川 元 章
	商 品 学 研 究 A, B	教 授 鮎 川 二 郎
	商 品 学 研 究 A, B	理 学 博 士 教 授 山 本 恭 裕
	流 通 論 研 究 A, B	教 授 長 谷 川 博
	流 通 政 策 研 究 A, B	博士(商 学) 客員教授 番 場 博 之
	中 小 企 業 論 研 究 A, B	客員教授 伊 藤 公 一
経営学	経 営 史 研 究 A, B	教 授 工 藤 剛 治
	経 営 史 研 究 A, B	客員教授 熊 沢 孝
	国 際 経 営 論 研 究 A, B	客員教授 桑 名 義 晴
	経 営 組 織 論 研 究 A, B	教 授 山 本 崇 雄
	労 務 管 理 論 研 究 A, B	教 授 小 玉 敏 彦
	情報システム論研究 A, B	教 授 上 山 俊 幸
	情報システム論研究 A, B	教 授 久 保 田 茂 隆
	ベンチャービジネス論研究 A, B	博士(学 術) 教 授 中 山 健
	公 益 経 営 論 研 究 A, B	客員教授 内 山 隆
会計学	簿 記 原 理 研 究 A, B	客員講師 紺 野 卓
	会 計 学 原 理 研 究 A, B	教 授 千 葉 啓 司
	会 計 学 原 理 研 究 A, B	博士(経営学) 客員教授 高 木 泰 典
	財 務 諸 表 論 研 究 A, B	教 授 榎 岡 源 一 郎
	原 価 計 算 論 研 究 A, B	教 授 郷 家 英 昭
	管 理 会 計 論 研 究 A, B	経営学博士 教 授 佐 藤 正 雄
	経 営 分 析 論 研 究 A, B	博士(経営学) 教 授 太 田 三 郎
商 学 関係法	商 法 研 究 A, B	客員講師 遠 藤 喜 佳
	民 法 研 究 A, B	客員講師 岡 田 親 幸
	経 済 法 研 究 A, B	兼任教授 外 崎 忠

注1. 平成24年度授業科目及び担当教員は, 変更となる場合があります。

2. 授業科目等についての詳細は, 本学Webサイト (<http://www.cuc.ac.jp/>) をご参照ください。

平成24年（2012年）度 開講予定演習科目一覧

専攻分野	授 業 科 目	担 当 教 員
商 学	商 学 演 習	教 授 毒 島 龍 一
	マ ー ケ テ ィ ン グ 論 演 習	博 士 (商 学) 教 授 西 村 文 孝
	商 品 学 演 習	理 学 博 士 教 授 山 本 恭 裕
	流 通 論 演 習	教 授 長 谷 川 博
経 営 学	労 務 管 理 論 演 習	教 授 小 玉 敏 彦
	情 報 シ ス テ ム 論 演 習	教 授 上 山 俊 幸
	ベンチャービジネス論演習	博 士 (学 術) 教 授 中 山 健
会 計 学	財 務 諸 表 論 演 習	教 授 榎 岡 源 一 郎
	管 理 会 計 論 演 習	経 営 学 博 士 教 授 佐 藤 正 雄
	経 営 分 析 論 演 習	博 士 (経 営 学) 教 授 太 田 三 郎

注1. この表に記載されていない教員を指導教員に選ぶことはできません。記載されていても留学その他の理由により指導教員になれない場合があります。従って、演習担当教員は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2. 演習科目及び各教員の研究業績等についての詳細は、本学Webサイト (<http://www.cuc.ac.jp/>) をご参照ください。

平成23年(2011年)度 開講講義科目及び教員一覧

経済学研究科 経済学専攻

経済学研究科委員長 教授 博士(商学) 齊藤 壽彦

専攻分野	授 業 科 目	担 当 教 員
理 論	経 済 原 論 () 研 究	兼 担 教 授 岡 崎 哲 郎
	経 済 原 論 () 研 究	教 授 中 村 壽 雄
	経 済 原 論 () 研 究	教 授 清 水 正 昭
	経 済 統 計 論 研 究	教 授 小 野 塚 芳 雄
歴 史	日 本 経 済 史 研 究	教 授 竹 内 壯 一
	西 洋 経 済 史 研 究	博 士 (商 学) 兼 担 教 授 熊 岡 洋 一
政 策	工 業 政 策 論 研 究	博 士 (経 済 学) 客 員 教 授 影 山 僊 一
	工 業 経 済 論 研 究	博 士 (経 済 学) 教 授 小 倉 信 次
	経 済 地 理 研 究	理 学 博 士 教 授 田 野 宏
	地 域 産 業 論 研 究	教 授 鈴 木 孝 男
	財 政 学 研 究	博 士 (経 済 学) 教 授 栗 林 隆
	金 融 論 研 究	博 士 (商 学) 教 授 齊 藤 壽 彦
	金 融 論 研 究	教 授 本 間 靖 夫
	金 融 機 関 論 研 究	博 士 (商 学) 客 員 教 授 赤 川 元 章
	環 境 経 済 学 研 究	教 授 伊 藤 康
経 済 学 関 係 法	租 税 法 研 究	教 授 今 村 修
	経 済 法 研 究	教 授 外 崎 忠
	民 法 研 究	客 員 教 授 岡 田 親 幸
	商 法 研 究	客 員 教 授 遠 藤 喜 佳
外 国 書 講 読	外 国 経 済 書 講 読	博 士 (経 済 学) 教 授 栗 林 隆

注1. 平成24年度授業科目及び担当教員は、変更となる場合があります。

2. 授業科目等についての詳細は、本学Webサイト (<http://www.cuc.ac.jp/>) をご参照ください。

平成24年（2012年）度 開講予定演習科目一覧

専攻分野	授 業 科 目	担 当 教 員
理 論	経 済 原 論 () 演 習	教 授 中 村 壽 雄
	経 済 原 論 () 演 習	教 授 清 水 正 昭
歴 史	日 本 経 済 史 演 習	教 授 竹 内 壯 一
政 策	工 業 経 済 論 演 習	博士（経済学） 教 授 小 倉 信 次
	経 済 地 理 演 習	理 学 博 士 教 授 田 野 宏
	地 域 産 業 論 演 習	教 授 鈴 木 孝 男
	財 政 学 演 習	博士（経済学） 教 授 栗 林 隆
	金 融 論 演 習	博士（商学） 教 授 齊 藤 壽 彦
経済学 関係法	租 税 法 演 習	教 授 今 村 修

注1．この表に記載されていない教員を指導教員に選ぶことはできません。記載されていても留学その他の理由により指導教員になれない場合があります。従って、演習担当教員は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2．演習科目及び各教員の研究業績等についての詳細は、本学Webサイト（<http://www.cuc.ac.jp/>）をご参照ください。

平成23年(2011年)度 開講講義科目及び教員一覧

政策情報学研究科 政策情報学専攻

政策情報学研究科委員長 教授 天野 克彦

専攻分野	授 業 科 目	担 当 教 員	
コミュニケーション・コンピタンス系	経 済 理 論	経済学博士 客員教授 吉岡孝昭	
	経 営 理 論	教 授 藤江俊彦	
	政 策 分 析 論	博士(政策研究) 客員教授 橋山禮治郎	
	政 策 情 報 倫 理 研 究	文 学 博 士 客員教授 藤川吉美	
	政 策 情 報 関 連 法 研 究	教 授 瀧上信光	
	リスク・マネジメント研究	教 授 藤江俊彦	
	ナレッジ・マネジメント論	客員教授 小島政行	
	フィールドワーク・調査研究法	博士(史学) 准教授 朽木量	
	e ビジネス関連法	客員教授 梅村陽一郎	
ポリシー・コンピタンス系	行政関連クラスター	行政システム研究	教 授 瀧上信光
		行政デザイン研究	博士(学術) 教 授 田中美子
		行政評価研究	経済学Ph. D. 教 授 石山嘉英
		行政関連特殊研究 (政策決定プロセス論)	客員講師 坂巻宗男 客員講師 末松裕人 客員講師 古川隆史
	環境関連クラスター	環境デザイン研究	Ph. D. in City Planning 教 授 小栗幸夫
		環境経営・評価研究	客員教授 三橋規宏 客員教授 石井邦夫
		環境関連特殊研究 (環境思想論)	博士(人間科学) 客員教授 松野弘
		環境関連特殊研究 (環境コミュニケーション論)	客員教授 遠藤堅治
	事業関連クラスター	事業評価研究	客員教授 内田茂男 博士(経済学) 准教授 小林航
		マーケティング研究	教 授 天野克彦
		事業・産業史研究	博士(商学) 教 授 熊岡洋一
		事業関連特殊研究 (地域ビジネス論)	教 授 藤江俊彦
		メディア政策論	教 授 宮崎緑

- 注1. 平成24年度授業科目及び担当教員は、変更となる場合があります。
 2. 行政関連特殊研究(政策決定プロセス論)は3名の客員講師によるオムニバス方式の講義です。
 3. 環境経営・評価研究及び事業評価研究は2名の教員によるオムニバス方式の講義です。
 4. 授業科目等についての詳細は、本学Webサイト(<http://www.cuc.ac.jp/>)をご参照ください。

平成24年(2012年)度 開講予定演習科目一覧

専攻分野	授 業 科 目	担 当 教 員
行政関連	行政システム演習	教授 瀧上信光
	行政デザイン演習	博士(学術) 教授 田中美子
	行政評価演習	経済学Ph. D. 教授 石山嘉英
環境関連	環境デザイン演習	Ph. D. in City Planning 教授 小栗幸夫
	フィールドワーク・調査研究法演習	博士(史学) 准教授 朽木量
事業関連	事業評価演習	博士(経済学) 准教授 小林航
	マーケティング演習	教授 天野克彦
	リスク・マネジメント演習	教授 藤江俊彦
	メディア政策論演習	教授 宮崎緑

- 注1. この表に記載されていない教員を指導教員に選ぶことはできません。記載されていても留学その他の理由により指導教員になれない場合があります。従って、演習担当教員は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
2. 論文作成指導(演習)は、複数の専任教員によるグループ指導制となる場合もあります。
3. 演習科目及び各教員の研究業績等についての詳細は、本学Webサイト(<http://www.cuc.ac.jp/>)をご参照ください。

平成24年（2012年）度 開講予定指定演習科目一覧

中小企業診断士養成コース

中小企業診断士養成コースを受講する学生が、次の演習担当教員の演習指導を受ける場合は、大学院の修了に必要な単位数は40単位となります。

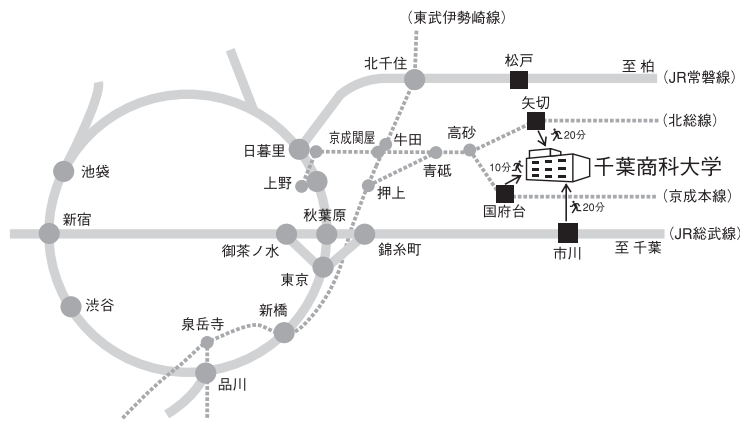
研究科	授 業 科 目	担 当 教 員
商 学	商 学 演 習	教 授 毒 島 龍 一
	流 通 論 演 習	教 授 長 谷 川 博
	情 報 シ ス テ ム 論 演 習	教 授 上 山 俊 幸
	財 務 諸 表 論 演 習	教 授 柘 岡 源 一 郎
	経 営 分 析 論 演 習	博士（経営学） 教 授 太 田 三 郎
経 済 学	工 業 経 済 論 演 習	博士（経済学） 教 授 小 倉 信 次
	財 政 学 演 習	博士（経済学） 教 授 栗 林 隆
	金 融 論 演 習	博士（商学） 教 授 齊 藤 壽 彦
政 策 情 報 学	演 習	博士（経済学） 准 教 授 小 林 航
	演 習	博士（史学） 准 教 授 朽 木 量
	演 習	博士（地球環境学） 准 教 授 平 原 隆 史

注1．この表に記載されていない教員を指導教員に選ぶことはできません。記載されていても留学その他の理由により指導教員になれない場合があります。従って、演習担当教員は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2．論文作成指導（演習）は、複数の専任教員によるグループ指導制となる場合もあります。

3．演習科目及び各教員の研究業績等についての詳細は、本学Webサイト（<http://www.cuc.ac.jp/>）をご参照ください。

千葉商科大学案内図



JR総武線市川駅からバス利用の場合は、
 駅北口京成バス 番のりばから、松戸
 駅行又は松戸車庫行に乗車約10分、「和
 洋女子大前」下車徒歩約3分

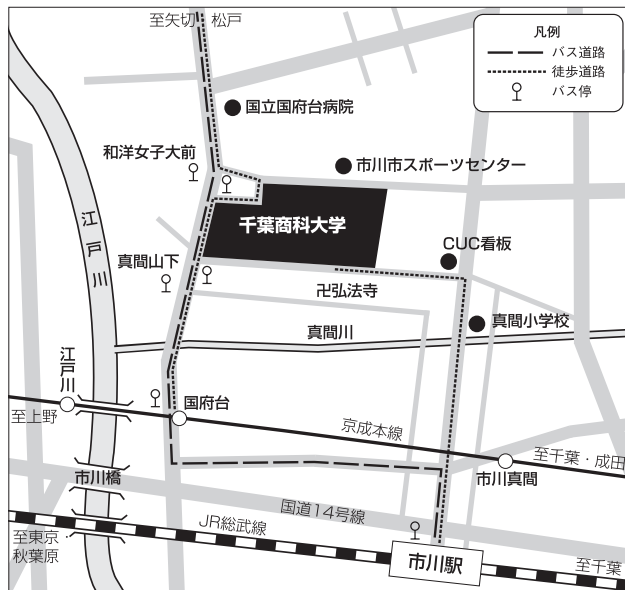
JR総武線市川駅から徒歩約20分

京成本線国府台駅から徒歩約10分

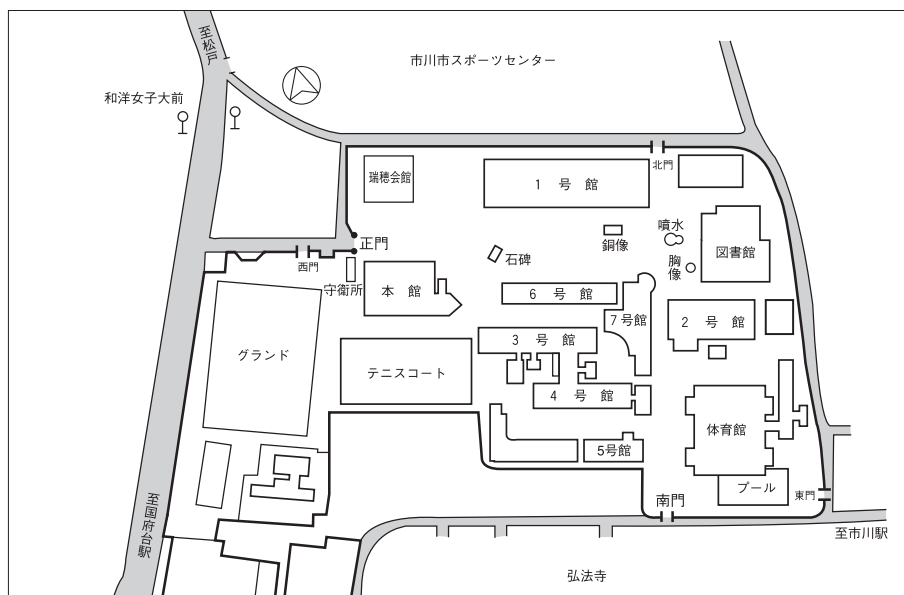
JR常磐線松戸駅からバス利用の場合は、
 駅西口京成バス 番のりばから、市川
 駅行に乗車約20分、「和洋女子大前」下
 車徒歩約3分

北総線矢切駅からバス利用の場合は、
 駅前京成バスのりばから、市川駅行に
 乗車約10分、「和洋女子大前」下車歩
 約3分

北総線矢切駅から徒歩約20分



本学建物配置図



入試に関する問い合わせ先

千葉商科大学大学院 入学センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号

TEL (047)373 9701

Webサイト <http://www.cuc.ac.jp/>

携帯サイト <http://www.cuc.ac.jp/i/>

E-mail info@cuc.ac.jp

